

2018年4月27日

各位

小田急電鉄株式会社

一部車両の解体と今後の保存・展示について

当社では、車両基地内に保存している退役車両のうち同一車種で複数保有しているものについて、その一部を解体することといたしました。また、今後の保存、展示についても決定いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 解体車両と時期

- ・ 特急ロマンスカー・LSE（7000形）7003×11編成（2018年6月頃）
先頭車両を除く中間9両を解体する予定です。
- ・ 2200形 2両のうち1両（2018年度）
- ・ 特急ロマンスカー・SE（3000形）5両のうち中間2両（2019年度）
 - ※ LSE（7000形）7004×11編成については、2018年度中の引退後、解体時期を検討してまいります。
 - ※ 現時点の予定であり、今後変更となる場合があります。

2 解体理由

今後の車両増備や運行異常時などの緊急時における車両の収容スペースを確保するため。

3 今後

当社では、2021年春、海老名駅隣接地に「ロマンスカーミュージアム」を開業いたします。保存車両は、製造当時の最新の鉄道技術を採用し、ご利用の皆様のご愛顧をいただいております。保存車両の多くを、「ロマンスカーミュージアム」に保存、展示してこの歴史的価値を後世に伝えてまいります。

以上